

某 F 県 の 現 状

- 成績191人分のメモリー盗難[04/30]
中学校教諭 車上荒らし被害
- 児童の個人情報が入ったメモリースティックが盗難[10/25]
小学校教諭, 車上荒らし被害
- 車からパソコン盗難[12/21]
高校教諭 自宅駐車場で 成績, 住所など流出
- 車荒らされ, 約100人分の児童名簿が盗難[12/26]
小学校長が戒告処分
- Winnyにより, 自宅PCから142名分の個人情報が流出[2/21]
小学校教員夫婦 減給, 戒告処分の可能性が

いつ個人情報が流出してもおかしくない状況

いま, 学校が抱える問題

- 管理職は号令ばかり
- 個人に任せきり
- 職員間の意識差が大きい
- 個人情報に関する謝った認識

学校に
「個人情報保護を**浸透**させるために」

1. 学校全体で取り組むために必要な手だて
2. 具体的な対策までを学べる校内研修モデル

1. 学校全体で取り組むために必要な手だて

- 学校長をその気にさせる
夜の情報交換会でささやく、個人情報の記事を机に置いておく
職員室でわざと話題にする、個人情報の話をしたとき持ち上げる

ポイント → 個人情報保護の重要性を再認識
組織で取り組むことの大切さ

- 校内組織へ位置づけてもらう

ポイント → 既存の組織の活用

- 学校長がキックオフ宣言

2. 具体的な対策までを学べる校内研修モデル

ね ら い

- トップダウンからボトムアップにシフト
- 教職員一人一人の関わるさせる(他人事にしない)
- 体験的に学ぶことができる

- 把握する
 - ロールプレイによる個人情報流出事故のケーススタディ
- 解決する
 - 今できるセキュリティ対策を考える
- 確かめる
 - セキュリティスキルを高める
- 点検する
 - セルフチェックする

ケーススタディサンプル1

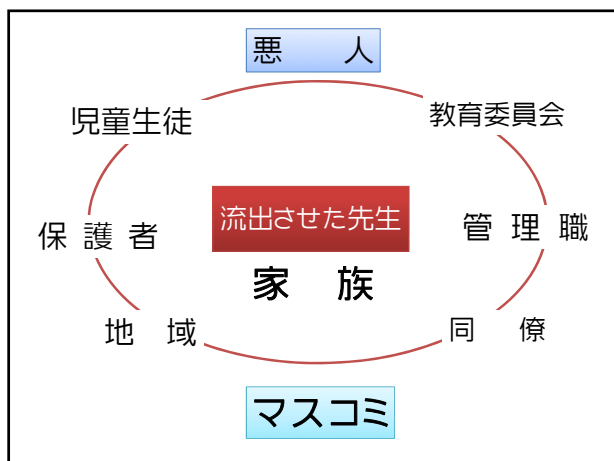
車上荒らしでPC、USBメモリ盗難

- 退勤後、スーパーへ買い物に
- 車中のノートPC、メモリ、バッグが盗難に
- PCやメモリには、担任している児童生徒の住所氏名、成績データ、生徒指導記録 など → 計150人分
- 前任校で担任していた児童生徒の個人情報も

ケーススタディサンプル2

Winnyによる個人情報の流出

- 文科省 → 地教委 → 校長
ネット上に児童生徒の個人情報が出ているとの連絡あり
- 住所氏名、成績データ、家庭環境、前担任、前任校のものを含めて 計150人分
- 家族(子どもさん)がWinnyをインストールしているために流出
- ウィルス対策は万全ではなかった



ロールプレイの流れ

それぞれの立場で自由に発表してもらう

- 流出事故発生直後の反応は？
- マスコミ発表後の反応は？
- 想定される被害は？

代表者の発表
ロールプレイの感想 } 情報共有

押さえどころ

個人情報流出の影響

- 児童生徒、保護者の被害 → 取り返せない (TBC 35000円, 宇治市15000円)
- 本人 → 懲戒処分 信用失墜, 暗い未来
- 管理職 → 懲罰, 監督責任を問われる
- 同僚(学校全体) → 大きな信用を失う
教職員全体の信用問題

にっちもさっちもいかない事態になる！

皆さんで

個人情報保護対策を考えよう

児童生徒の情報を守る(大事な預かりもの)
自分の身(家族)を守る
学校を守る

それぞれのグループごとに
いまできる対策を考える



校内のセキュリティ対策

車上荒らし 盗難防止

- 車等に絶対に放置しない
- 見えるところには放置しない
- 不必要なデータを棚卸しする
(前任校, 前担任等も含む)

Winnyによる流出

- ウィルス対策の徹底
(対策ソフトの導入, WindowsUpdate)
- 個人情報の暗号化, パスワード化
- 不要データの廃棄

今から始めよう! 個人情報保護対策

- WindowsUpdate(自動更新まで)
- ウィルス対策ソフトの導入(AVG,AVAST)
- 簡単暗号化(ED)
- 簡単ファイル完全抹消(ED)



セキュリティ対策の足並みを揃える

対策ごとにセルフチェックシート

- みなさんで決めた流出対策
- ウィルス対策



セルフチェック

グループで相互チェック

管理職, セキュリティ対策部門のチェック

定期的
にチェック
継続的
な取り組み

After(波及効果)

- 得体の知れない不安感から解放される
管理職も先生方も安心
- 個人情報保護の取り組みを保護者に周知
学校の信頼を勝ち取る
- 情報モラル等の学習で児童生徒に還元
- 家族、夫婦関係も円満

校内研修には

- 泉株式会社のスクリーンを
ぜひご活用ください